

聖霊降臨後第14主日並び聖婚式説教和訳(Rev. Aleica, 20210-8-27)
(ヨハネの福音書2:1-11)

温美姉とJustin兄のリフレクション（反映）

私たちは聖婚式にいる。私たちが生涯の誓いを立てる時だ。変わることのない約束。
生涯の献身。富るも貧しきも、病めるも健やかなるも、ともに保つことの誓いである。

この時の約束は未来へと続く。みなさんに約束は変化すると喚起したい。
この聖なる約束は、命と愛の安定したバックボーンのようになるだろうが、それは変化し、
変化させられ、再び変化するだろう。私はあなた方がぜひ変化することを祈っている。
成長し、学び、発展する。そうなのだ、温美さん Justin さん、私はあなた方が変化する
ことを祈っている。そしてここにおられるみなさん方も同じである。
すべての私たちが、み栄のある生涯へと変化するように私は祈っている。

変化の説明と理解を得るために聖書を開こう。Atsumiと Justin が今日の日課を選んだ。
二人が未来へと持って行く聖書のみ言葉である。人生の絶え間ない変化を耐え忍ぶための
誓いを立てる間にも、二人に目を向けてもらいたい個所がある。

今日の福音書の節は結婚の物語である。イエスは母と共に結婚式に参列している。
イエスのことを読む時、何千年にも渡る教会のすべての情景を想像してしまう。
円熟し、十分に練成されたイエスに引きつけられる。
すでに後光が差し、教会の権威を備えたイエスのことを思ってしまう。

しかしこれは始まりであった。青年のイエスを想像してみよう。最初の数人の弟子を持つ
には十分な歳であった。母がイエスを呼んだ時は、そんなに歳は取っておられなかった。
そしてまたいとこが結婚するので来るようにと告げると、イエスは現れる。

神についての話を述べるなら、ここから始めてようか？
私たちはヨハネの福音書を読んでいることを覚えてほしい。
ヨハネの福音書は、実際に叙事詩の行から始まる—
『はじめに言ことばがあった。言ことばは神と共にあった。言ことばは神であった』（ヨハネ1:1）。
洗礼者ヨハネは荒野で宣べ伝えている。ヨハネは悔い改めを説いている（神に帰ること）。
イエスは彼を最初の弟子とされる。それはヨハネ第1章である。
本日の日課は第2章から始まり、それは3日後である。そこには最初の弟子たちと共に
若いイエスがおられる。彼らは3日の間イエスに従っている。母と結婚式におられる。

ここで私たちは何を学ぶのか？　本日私たちが祝う結婚で、どんな教えがそこにあるのか。

この物語の中で、どれだけの信仰を家族や社会が持っているかに気付いてほしい。

後にイエスは最初のしるしと驚きを現されるが、ここではイエスの母がイエスを押す。

マリヤはイエスに問題を持ってくる。マリヤは召使に何をするのかを告げる。

マリアはこれが（しるしの）始まりと信じる。そして彼女の信仰は報いられる。

そうだ。美味しいワインが。彼女の信仰は、神の最初の栄光のしるしで報いられる。

そして弟子たちは信じた。

それは奇妙ではないか？　最初に弟子たちは従い、従っている内に信じるようになった。

時折、結婚はどうもそのようなものであるらしいと思うことがある。

結婚することに同意する。人生、職業、家族、加齢、信仰において互いに従う。

互いに従うことによって、互いにもっと深く信じるようになる。

慈しみ、尊重、信頼のしるしを、一生涯共に経験すれば、あなたの愛は変化する。

すべてはとても簡単に聞こえる。そして真に真に言うなら、結婚生活は簡単ではない。

結婚生活のなかで、ある変化は困難である。

水をワインに変化させる物語に、他の要素があることを喚起したい。

私たちが拝読した今日の個所で、あなたが信じる社会の卓越した役割が示されている。

この節はイエスの宣教の始まりで、イエスは家族、弟子、結婚に関わる共同体に囲まれている。この物語の最初では、イエスが臨在される共同体網のなかに引き入れられている。従って今日、この会衆が安全ネットとなり、Justinと温美さんの働きを支えてほしい。

まもなく結婚の式典が始まる。誓い、祝福、そして結婚を正式に認める祈りへと続く。

この式典全体の中核は、この働きを共に司ることに必要な信仰である。

温美さんとJustinさんが結婚を同意するだけでは十分ではない。

二人の誓いは、会衆によって証されなければならない。

そして今日、ここで、私たちもお互いに聖なる誓いを立てるのだ。

（自分自身の心と伝承された信仰によって聖となり）私たちは互いに、この二人を支え、信頼するための聖なる誓いを立てるのだ。これは理論的な誓いではない。

これは結婚するJustinと温美さんを支える、神の御前での誓いである。

結婚生活がよいときも、変化することが困難なときも。

(ワインに変化する) 水を運んで、Justinと温美さんを支えよう。
そして最高の彼ら自身(ワイン)となれるように、二人を招いて支えよう。
二人のワインを飲んでJustinと温美さんを支えよう。そして彼らの見本となろう。
あなた自身の人生が変化することを正直に彼らに示そう。
壊れやすい真実のなかで、彼らとあなたの人生の変化を通して二人と共に歩もう。

そして私は祈る。

この結婚が、変化する生涯を支えるゆるがない屋台骨となりますように。
この会衆と世界中の会衆が、多くの変化に接する二人の人生を通して
Justinと温美さんを支えますように。
疲れ果て、荒涼とした水に漂う困難な時にも、結婚とワインの豊かな時にも、
この会衆が二人のために存在しますように。

祈りの交わり

創造主よ、あなたのすべてを、そしてあなたの創造物との出会いの中で、私たちにもたらして下さったすべてのものに感謝を捧げます。イエスにおいて、あなたは福音をすべての創造物が関わるこの聖なる輪の中心に置いて下さっています。あなたは私たちに寛大で、思いやりのある人生の生き方を示して下さっています。私たちがあなたの霊の中で成長するとき、尊敬と献身を持って共に生きるため、あなたの力を与えて下さい。
神なるあなたのために、世々に限りなく。

信徒：アーメン

(文責長澤猛)

(説教和訳はご自由にお持ち帰り下さい)